

本会議の 個人質疑から

本定例会では、条例・その他の議案、予算、施政方針について個人質疑を行いました。

個人質疑は、諸派3人を1つの会派とみなし、各会派の持ち時間を共通で60分と設定し行いました。



条例・その他

第17号 町田市国民健康保険条例の一部を改正する条例

議員 条例改正の目的、内容を問う。

いきいき生活部長 目的は、町田市の国民健康保険財政の健全化を図ることです。内容は、第4期町田市国民健康保険事業財政改革計画に基づき、赤字額を解消するために必要な保険料収入を確保するため、保険料率を見直すものです。

議員 被保険者の保険料額について、改正後はどのようなことになるのか。被保険者1人当たりではどうか、モデルケースではどうか。

いきいき生活部長 20年度の計画値を達成するためには、6千万円の保険料収入を増加させる必要があると見込んでいます。条例改正による被保険者1人当たりの保険料額の

増は年額760円です。なお、条例改正による保険料額への影響は、前年所得200万円の40代夫婦、子どもの3人世帯のモデルケースにおいて、年額29000円の増です。

第23号 町田市奨学金支給条例を廃止する条例

議員 条例廃止の内容、目的、根拠は何か。

学校教育部長 18年度に行われた条例の内部監査において、高等教育課程に相当する中等教育学校後期課程及び専修学校高等課程、特別支援学校高等部が対象となっていないなどの指摘を受け、制度そのものの見直しを検討することも考えられるとの意見があったこと、国、都の高等学校等の生徒への支援策が充実してきたことから、条例の廃止をするものです。なお、20年度については奨学生の募集を行い、また、これまでに決定した奨学生に対しては、修学期間の奨学金を支給します。

予算

中学校給食利用促進事業

議員 19年度に実施した無料給食の結果をどのように分析しているか。

学校教育部長 今回の無料給食には約8割の生徒に参加していたが、現在の中学校給食を多くの生徒に実際に食べて知ってもらうという目的はおおむね達成できたと考えています。給食会の学年別の参加率を見ると、1年生が84.2%、2年生が76.0%、3年生が74.9%という結果であり、1年生では参加率が95%を超える学校もありました。しかし、給食会後の喫食率は9.9%で、多くは伸びておらず、必ずしも給食会の参加率の高さが喫食率に反映していないことがわかりました。その中で、試食前と比べて、1年生は上昇傾向にあり、喫食率が25%を超える学校もありました。これらの結果から、新1年生に対する取り組みを進めていくことが利用促進につながるかと考えています。

市民協働推進担当部長

議員 費用対効果の観点から、同一の業者と契約する予定とのことだが、悩みを持つ方の相談内容は異なる。町田市性自認及び性的指向に関する相談の相談員は、適切な能力を持つ方が行うよう配慮されるのか。

市民協働推進担当部長 資格、経験、知識等を総合的に判断し、適任者を本事業の相談員として従事させます。

議員 どのような資格や相談員経験を持つ方が対応されるのか。

市民協働推進担当部長 臨床心理士、精神保健福祉士、公認心理師、日本カウンセリング学会認定スーパーバイザー、メンタルヘルスの資格を保有しています。相談経験は、大学の心理カウンセリಂಗセンターにて、性的マイノリティーの方々に対しての相談を含め、約10年間従事しています。また、相談業務だけでなく、当カウンセリグセンターにて臨床心理士を目指す大学院生に指導しており、相談業務における実績や経験も十分であると判断しています。

男女平等推進費

議員 相談委託料の内訳と詳細は。

市民協働推進担当部長 現在実施しています町田市女性悩みごと相談と、20年5月から新たに開始する町田市性自認及び性的指向に関する相談を業務委託するための経費で、どちらも同一の事業者との契約を予定しています。町田市女性悩みごと相談は、第3水曜日を除く毎週月曜日から土曜日に実施しています。また、町田市性自認及び性的指向に関する相談は毎月第2水曜日

税金担当部長

議員 クレジットカード及びスマホ決済による市税納付の利便性向上です。この取り組みにより、24時間365日、窓口等に出向くことなく納付することができるようになります。導入は20年4月を予定しています。クレジットカード納付は、スマートフォンで納付書に記載されているバーコードを読み取って、クレジットカード情報を入力するこ

文化スポーツ振興部長

議員 小規模保育所、認可保育所の具体的な規模、場所の想定及び、新規の事業者が既存の事業者の増設かを問う。

子ども生活部長 20年度の待機児童解消策として、ゼロ歳児から2歳児までを対象とした定員19人までの小規模保育所と、ゼロ歳児から5歳児までを対象とし、定員100人を想定した認可保育所を整備します。整備する地区及び施設数ですが、南地区の南町田グランベリーパーク駅周辺に小規模保育所1園と認可保育所1園、町田地区の町田駅周辺に小規模保育所2園の計4園を整備します。事業者は、公募により決定します。

(仮称) 国際工芸美術館 整備費

待機児童解消対策事業

議員 小規模保育所、認可保育所の具体的な規模、場所の想定及び、新規の事業者が既存の事業者の増設かを問う。

子ども生活部長 20年度の待機児童解消策として、ゼロ歳児から2歳児までを対象とした定員19人までの小規模保育所と、ゼロ歳児から5歳児までを対象とし、定員100人を想定した認可保育所を整備します。整備する地区及び施設数ですが、南地区の南町田グランベリーパーク駅周辺に小規模保育所1園と認可保育所1園、町田地区の町田駅周辺に小規模保育所2園の計4園を整備します。事業者は、公募により決定します。

(仮称) 国際工芸美術館 整備費

議員 芹ヶ谷公園芸術の杜の全体のコンセプトの中で、国際版画美術館がどういった位置づけで、役割、機能を担うと考え、改修するのか。

文化スポーツ振興部長 全体コンセプトにおいて、国際版画美術館は、(仮称)国際工芸美術館及び公園の未利用地に整備する体験工房とともに美術エリアを形成し、文化芸術活動を展開するための拠点としての役割を持つようになっています。

議員 改修の基本設計に当たり、体験工房、美術エリア

等、市民、利用者からの意見や要望をどうやって集める予定なのか。また、既に利用者から要望があれば、紹介いただいた。

文化スポーツ振興部長 芹ヶ谷公園と(仮称)国際工芸美術館一体整備に関する検討は、公園と施設をそれぞれ単独で捉えるのではなく、公園全体として、そして、町なかとのつながりも含め、多くの方のご協力を得ながら進めています。これまで行ってきたスタートアップミーティングや、町田を面白がる会などの意見交換、提案、コンセプト案に対するご意見、アイデア募集においては、国際版画美術館に対しては声を寄せていただいているところです。例えば12月から1月にかけて実施したご意見・アイデア募集では、版画と工芸は日本の伝統であり、せっかくながら美術館があるのに生かさない手はない、また、国際版画美術館と国際工芸美術館を最大限に生かし、創作のイベントや場所を提供できるとよいなどのご意見をいただきました。今後も、整備の進捗とあわせ、市民からのご意見の募集や説明の機会などを設けていく予定です。

産後ケア事業について

議員 実際に利用された方から、多くの喜びの声が届いている。さらなる充実も求めたいと思うが、現状と今後の取り組みについて伺いたい。

保健所長 17年4月から他市に先駆けて、宿泊型とデイサービス型を開始しています。当初は実施施設2施設で開始していましたが、現在は4施設にふやし、20年度はさらに2カ所ふやすことで、利便性の向上を図る予定としています。また、産後ケア事業の中で現在実施していないアウトリーチ型についても、実施に向けて検討を行ってまいります。

中間層への支援について

議員 「主要な取組」には「保育や子どもの居場所を更に充実させ、子育てしやすい環境を整えてまいります。」と環境整備の記載しかない。予算編成にあたって中間層への支援についてどのように考えたのか。

市長

21年4月から義務教育就学児医療費助成制度の所得制限を撤廃いたします。20年度は、その準備のためのシステム改修などを行ってまいります。今後の市の発展には、将来を担う子どもたちの健全な成長が不可欠であります。働きながら子育てできる環境の整備、経済的な負担の軽減、中間層に対する支援策も検討してまいります。

指導室長 教育委員会では、国のGIGAスクール構想が出される前から、1人1台環境を見据えた研究を進めています。モデル校では、特定の学年において1人1台環境の研究を行い、児童生徒は活用するたびに操作技能の習熟が図られています。一方、ICT機器の活用になれていない児童生徒や、新たに高度な活用を図りたい児童生徒などの体制を整えていくことも必要であると考えます。そのためにも、教員の研修を充実するとともに、ICT授業支援の多様な外部人材の活用についても検討してまいります。

タブレット端末について

議員 児童・生徒が1人1台使用できるタブレット端末を23年度までに段階的に配備し、子どもたちの学習意欲を高め、課題を見出して解決する力とあるが「誰が、どのように」育てるのか。

市長 端的に育てるのは教員でございます。また、どのように育てるのかについては、市が導入をしていますクラウドブックと、グーグル社が提供するアプリケーションG Suite for Educationを中心に、各教科の中で活用して、育成を図ってまいります。授業での有効な活用のためには、児童生徒が学習課題を友達と力を合わせ調べたり、考えたりしながら、みずから解決するよう学習展開が必要であります。その中で、わからないことを調べたり、共同編集機能を活用して、友達の考えを共有したり、発表したりするなどに、タブレット端末を必要とするときに使えるように整備をしております。

議員 1人1台のタブレットを活用していくときに、児童たちの習熟度の個人差について、何か対策があるのか。

指導室長 教育委員会では、国のGIGAスクール構想が出される前から、1人1台環境を見据えた研究を進めています。モデル校では、特定の学年において1人1台環境の研究を行い、児童生徒は活用するたびに操作技能の習熟が図られています。一方、ICT機器の活用になれていない児童生徒や、新たに高度な活用を図りたい児童生徒などの体制を整えていくことも必要であると考えます。そのためにも、教員の研修を充実するとともに、ICT授業支援の多様な外部人材の活用についても検討してまいります。

等、市民、利用者からの意見や要望をどうやって集める予定なのか。また、既に利用者から要望があれば、紹介いただいた。

文化スポーツ振興部長 芹ヶ谷公園と(仮称)国際工芸美術館一体整備に関する検討は、公園と施設をそれぞれ単独で捉えるのではなく、公園全体として、そして、町なかとのつながりも含め、多くの方のご協力を得ながら進めています。これまで行ってきたスタートアップミーティングや、町田を面白がる会などの意見交換、提案、コンセプト案に対するご意見、アイデア募集においては、国際版画美術館に対しては声を寄せていただいているところです。例えば12月から1月にかけて実施したご意見・アイデア募集では、版画と工芸は日本の伝統であり、せっかくながら美術館があるのに生かさない手はない、また、国際版画美術館と国際工芸美術館を最大限に生かし、創作のイベントや場所を提供できるとよいなどのご意見をいただきました。今後も、整備の進捗とあわせ、市民からのご意見の募集や説明の機会などを設けていく予定です。

産後ケア事業について

議員 実際に利用された方から、多くの喜びの声が届いている。さらなる充実も求めたいと思うが、現状と今後の取り組みについて伺いたい。

保健所長 17年4月から他市に先駆けて、宿泊型とデイサービス型を開始しています。当初は実施施設2施設で開始していましたが、現在は4施設

にふやし、20年度はさらに2カ所ふやすことで、利便性の向上を図る予定としています。また、産後ケア事業の中で現在実施していないアウトリーチ型についても、実施に向けて検討を行ってまいります。

Copyright © 2020. All rights reserved. (https://www.city.tamaki.lg.jp/moonshipin/)